

中央大学社会科学研究所年報第28号

ISSN 1343-2125

編集兼発行所: 中央大学社会科学研究所

発行日: 2024年9月20日

目次	
論文	
アルベルト・メルッチの惑星社会論と身体への問いかけ —「内なる惑星」概念をめぐって—	新原 道信
人間が人間であるのをやめるとき —「例外状態」のフィールドワークにむけて(2)—	鈴木 鉄忠
過疎地域の生存保障システムとその変容 —長野県におけるインテンシブなフィールドワークを中心に—	矢野 亮
パリ国際大学都市と日本館	西海 真樹
文化的権利としての名前と社会	稲木 徹
国際文化遺産法と都市—文化と都市の互惠的關係に着目して—	久保庭 慧
＜査読論文＞「霊的損害」概念の法的根拠と「人生設計に対する権利」 —米州人権裁判所ロアイサ・タマヨ対ペルー事件賠償判決を中心に—	高崎 理子
参議院における合区の「定着」と投票率・得票率の変動 —3度目の「合区選挙」を踏まえた分析をもとに—	塩沢 健一
What Binds Us to Society?Instinct, Human Nature or Morality?: Adam Ferguson's Views on Man and Society as Shown in Principles of Moral and Political Science(1792)	AOKI Hiroko
＜査読論文＞パリ協定における遵守手続	兼頭ゆみ子
「立身出世“趣味”」としての「推し」—2022年東京圏大学生調査の結果から—	辻 泉
国内学協会における学術雑誌のオープンアクセス対応状況 —学会名鑑における公表データの分析から—	常川 真央 小山 憲司
遠征する中年女性たち—ウェブ調査から—	松田 美佐
研究ノート	
Z世代と国際関係—日本製メディアコンテンツを活用した学習法の模索—	上原 史子
「やさしい日本語」「プレイン・ランゲージ」と法	竹内 雅俊
—帯一路政策と地域コミュニティへの影響 —カザフスタン・フィールド調査と今後の課題(2)	野宮大志郎
『社会契約論』は偽装された指南書なのか —「自然状態から社会契約へ」の矛盾をめぐって—	鳴子 博子
韓国の大学における教養教育の現況および特徴	尹 智 鉉

2023年度 社会科学研究所活動記録	
I	沿革
II	構成
III	研究活動
IV	各種委員会
V	研究成果の刊行
VI	図書・資料の収集
VII	予算・決算
VIII	規程
IX	「年報」執筆要領